



Teamcenter X 利用ガイド

2025年6月
デジタルプロセス株式会社

1. Teamcenter X製品ご利用に当たっての注意事項

2. Teamcenter X利用開始までの流れ

- 全体作業フロー
- 契約後から利用開始までの手順
- Teamcenter X 各ユーザの役割（ロール）
- Self Administrator とは

3. 管理ユーザ/一般ユーザ共通

- SIEMENS IDの作成
- MFA（2段階認証）設定方法

4. 管理ユーザ向け

- Xcelerator Academy
 - Xcelerator Academyとは
 - 標準学習
 - カスタム学習
- Xcelerator Academyユーザの管理

5. Teamcenter X一般ユーザ向け

- ハードウェア・ソフトウェア要件、注意事項
- Teamcenter Xのダウンロード場所の指定
- Teamcenter Xのバージョンおよびインストールフォルダの指定
- Teamcenter X Clientのインストール
- Teamcenter X Clientインストールアプリケーション
- Teamcenter Xの言語設定
- Teamcenter X 起動方法(AWC環境)
- Teamcenter Xの起動確認方法(AWC環境)
- Teamcenter X 起動方法(Client環境)
- Teamcenter Xの起動確認方法(Client環境)

6. 用語集

■ Teamcenter X製品ご利用に当たっての注意事項



注意事項

Teamcenter X はSaaS製品(シーメンスクラウドサービス) のため、クラウド上のライセンスを取得するためにインターネット接続が必要となります。

本利用ガイドと異なるユーザインターフェースが表示されて、操作を進められない場合やご不明な点がございましたら、お手数をおかけしますが弊社サポートセンターまでお問合せください。

■ お問合せ先

デジタルプロセス株式会社 DIPRO・富士通サポートセンター

E-mail : dipro-teamcenter@cs.jp.fujitsu.com



Teamcenter X 利用開始までの流れ

全体作業フロー

【契約前】

契約担当者

留意事項の確認

各ユーザの選定

- ・ Xcelerator Academy ユーザ
- ・ Self Admin ユーザ
- ・ Teamcenter X 一般ユーザ

Teamcenter X 契約前資料に掲載 (別途ご案内)

赤枠内の作業が本資料の説明範囲です

※各用語の説明は6.用語集(P.39)に掲載

【契約後】

TCX管理者

Teamcenter X一般ユーザ

シーメンスアカウントの取得 (全員に共通の操作) (P. 8~)
DIPROサポートWeb IDの取得

メール
受信
(シーメンス)

①Xcelerator Academyに
ログイン
(P.11~)

②Xcelerator Academy
利用ユーザを登録(P.19~)

④Self Admin
受講/受験要求
(P.19~)

⑤Self Admin
受講/受験
(P.19~)

③一般ユーザ
受講
(P.19~)

⑥Teamcenter X Client (UAT用)
インストール(P.27~)

⑧Teamcenter X
AWC (UAT) より検
証実施(P.34~)

⑦Teamcenter X Client (UAT用)
を起動&UAT検証実施(P.34~)

⑨Teamcenter X Client (PROD用)
インストール(P.27~)

⑩Teamcenter X
AWC (PROD) より
利用開始(P.34~)

⑪Teamcenter X Client (UAT
用) を起動&本番利用開始(P.34
~)

契約後から利用開始までの手順

「Xcelerator Academy」ウェブサイトと「Teamcenter X」にログイン時にシーメンスアカウント(SIEMENS ID)が必要になります。

- Teamcenter X サービスのアカウントはシーメンス製品全般のアカウントと共通の「SIEMENS ID」です。 ※Teamcenter X一般ユーザとライセンス管理者が同じでも構いません。

TCX管理者 (ライセンス管理者)

Teamcenter X一般ユーザ (※)

- ① Xcelerator Academy にログイン (P.11~)
- ② Xcelerator Academy ユーザを登録(P.19~)
- ③ Self Admin 受講 / 受験要求 (P.19~)
- ④ Self Admin 受講 / 受験 (P.19~)
- ⑤ 一般ユーザ受講 (P.19~)

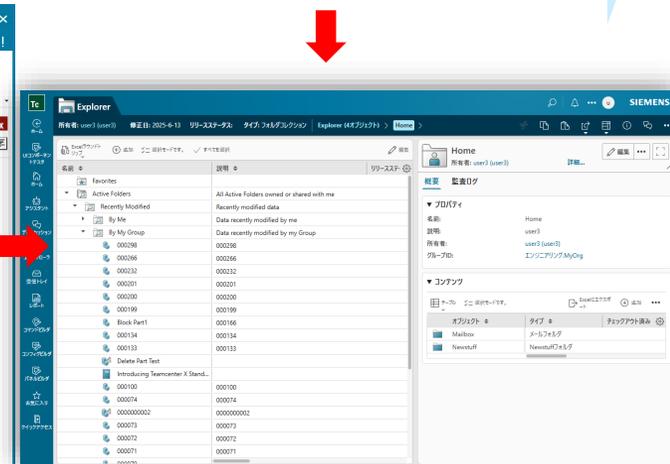
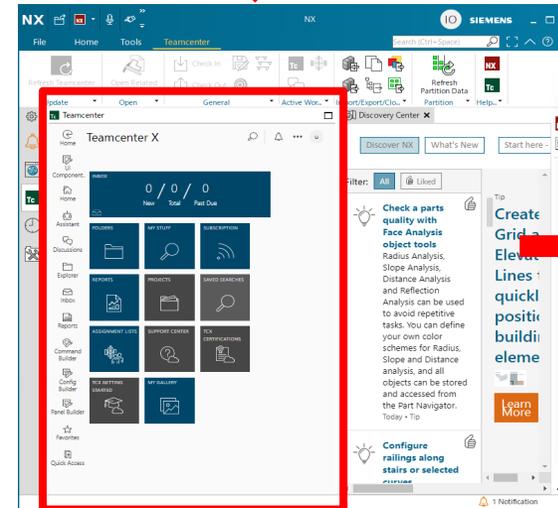
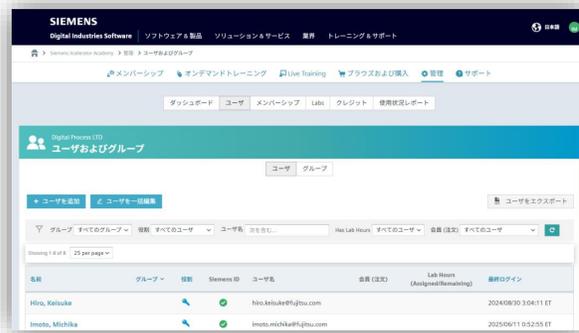
- ⑥⑨ Teamcenter X Client (UAT/PROD) インストール (P.27~)

- ⑦⑧ Teamcenter X UATを検証 (P.34~)

- ⑩⑪ Teamcenter X PRODを利用 (P.34~)

Xcelerator Academy 登録

Xcelerator Academy トレーニング受講



Teamcenter X 各ユーザの役割（ロール）



種別	アプリケーション	役割	説明
管理ユーザ	Siemens Xcelerator Academy	Corporate Administrator	<ul style="list-style-type: none"> - ご契約時にSIEMENSより1名登録されます。 - ご契約時に届くメールの受信者となります。 - Xcelerator Academy利用ユーザの管理。 (登録・修正・削除また、グループ分け等) - Xcelerator Academy会社全体の利用状況確認 (メンバーシップ、利用状況、購入状況)
	Teamcenter X	Self administrator	<ul style="list-style-type: none"> - 人を管理する: ユーザーの追加/非アクティブ化 - ワークフローを管理する: 停滞したジョブの削除、タスクの昇格/降格 - データ関連の活動を行う: チェックアウトのキャンセル、プロパティの更新 - 監査ログを取得する: 参照/コンプライアンスのため
一般ユーザ	Siemens Xcelerator Academy	一般ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> - Xcelerator Academy一般利用ユーザです。 - Xcelerator Academy各自の利用状況確認 (学習状況、コンテンツ内容、購入状況)
	Teamcenter X	一般ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> ・Teamcenter Xの一般ログインユーザです。

Self Administratorとは

- TCXのサポートポリシーとして、お客様自身が基本的な管理を行うユーザ（Self Administrator）となる必要があります。Self Administratorは限定的な権限を持つ管理者であるため、SIEMENSからの認証を取得する必要があります。
- TCXの日常管理では、お客様より一人の自己管理者（限定的な権限を持つ）役を指定することで、ビジネスユーザから日々のPLMシステム上の業務リクエストに対し、迅速に簡単な管理アクティビティの対応が可能となります。

お客様自身より、下記TcX利用上ユーザからのビジネスリクエストを対処できます。



Self Administrator



お客様のTCX本番環境

✓ ユーザ、グループ、ロールの管理

- ・新ユーザ作成、更新
- ・グループ、ロールの作成、更新と削除
- ・組織の作成と管理

- ✓ ユーザのアクティブと非アクティブ化設定
- ✓ 不在ユーザのタスクを他ユーザへアサイン

✓ データ関連アクティビティの実行

- ・チェックアウト/チェックインされたデータのキャンセル
- ・プロパティの更新
- ・高度な検索を利用し、ユーザのアクティブ状況を確認
- ・データのアクセス状況の確認

✓ ワークフローの管理

- ・ワークフローの中止/キャンセル
- ・リリース済みのデータからのステータスの削除
- ・タスクの昇格/降格

✓ ホームタイトルの管理

- ・ユーザタイトルのプロパティの更新
- ・保護、非表示タイトルグループ

✓ 新しいタイトルに既存のタイトルテンプレートを作成 また利用する

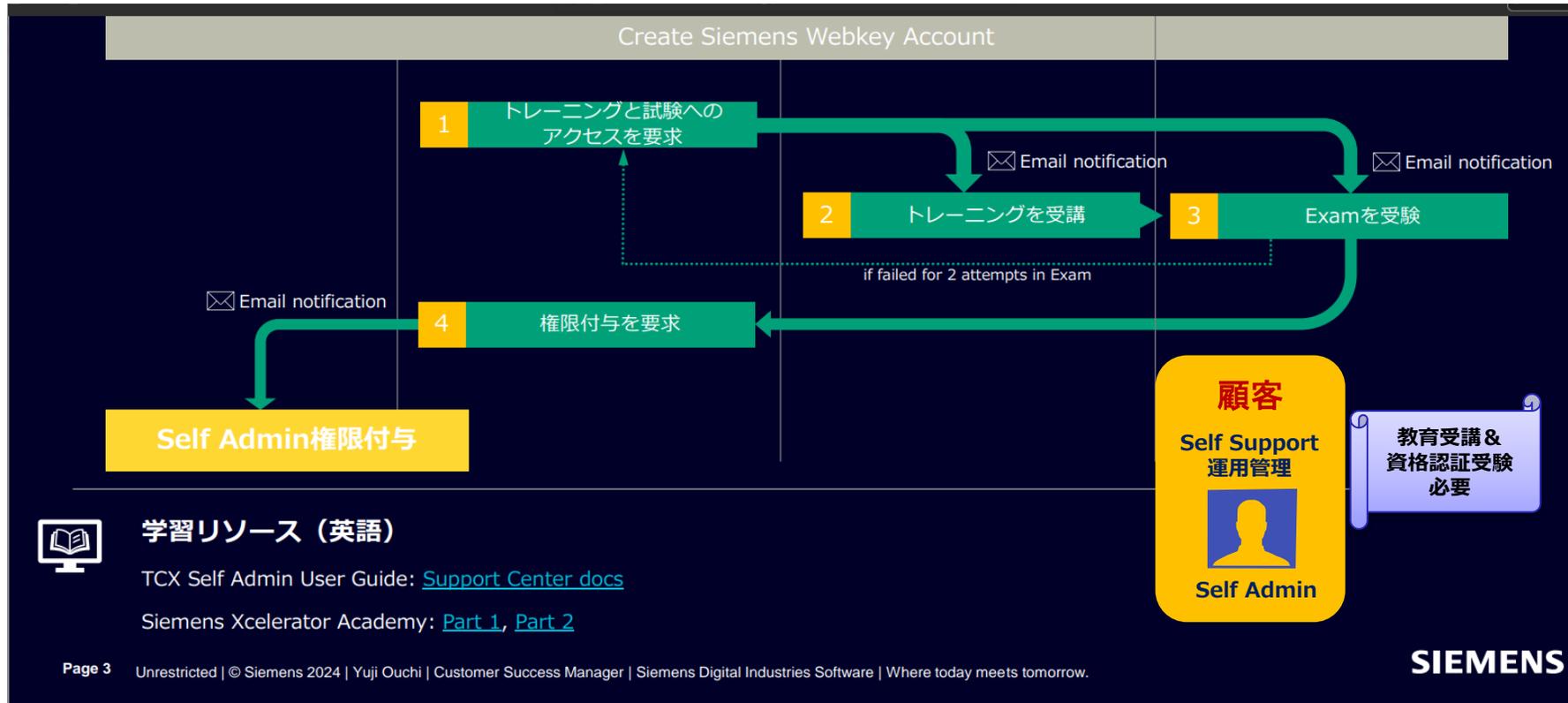
- ✓ CAD テンプレートのダウンロードと更新
- ✓ CAD テンプレートの作成



Business User

Self Administratorとは

- Self Administrator権限付与までの流れ



【教育受講と認証試験について】

- 教育の受講、受験準備に1週間以上を要します。
- 教育、試験は共に英語で、試験の合格は80点以上（試験中は録画されAIが不正を監視。受講機会は2回）です。



管理ユーザ/一般ユーザ共通

管理ユーザ・一般ユーザ共通

TCX用編集済



■ SIEMENS ID の作成 (未作成の場合)

Xcelerator AcademyやTeamcenter Xにアクセスするには、シーメンスアカウントにてログインが必要になります。

【シーメンスアカウント登録手順】

①以下のURLへアクセスします。

<https://auth.sw.siemens.com/login>

②「サインアップ」からお客様の情報を登録します。

詳細手順は弊社サポートWEBで紹介しております。

<https://www.dipro.co.jp/mypage/Teamcenter/download/manual/getwebkey>

※項番「7」以降のサイトIDとWebアクセスコードの登録は不要です。

サポートWEBにアクセスするには弊社サポートWEBのアカウント登録が必要になります。

<DIPROサポートWEBアカウント登録手順> ※DIPRO出荷センターからのメール受領後に登録可能。

<https://www.dipro.co.jp/support/guidance#89b>

■ MFA (2段階認証) 設定方法

MFAを有効にしているときに、Xcelerator Academyや、Teamcenter X にサインインすると、MFA設定画面が表示されます。

※弊社では携帯電話のSMS (ショート・メッセージ) の認証方法を検証しております。

画面のインストラクションに従って、以下のいずれかを設定してください。

- ✓ 携帯電話のSMS (ショート・メッセージ)
- ✓ リカバリーコード

※既にアカウント登録済みの場合は不要です





管理ユーザ向け

- Xcelerator Academy

Xcelerator Academy



□ Siemens Xcelerator Academyソリューション

Teamcenter X導入に効果的な事前トレーニングや継続的な学習を実現するためのソリューションを提供します。

学習

初期トレーニング

学習目標を定義し、インストラクターによる指導またはオンデマンド学習を受講いただけます



実行

スキルの強化と拡大

学習ニーズに合わせた様々なオンデマンド学習で継続的にスキルアップできます。



認定

スキルの認定

学習目標の達成が確認できます

□ Siemens Xcelerator Academy製品

✓ 標準学習

ラーニングメンバーシップ

24時間オンラインで最新の学習コンテンツをご利用いただけます。



ライブトレーニング



ラーニングラボ



オンライン認定



✓ カスタム学習

学習プログラム

ベストプラクティスに基づいた最新で革新的なお客様固有の学習体験を提供します



✓ 標準学習

ライブトレーニング



ラーニングラボ



オンライン認定



インストラクター主導の 対面・仮想トレーニング

インストラクターと
ラーニングラボによる集中トレーニング

ラーニングサブスクリプション

トレーニングライブラリに自分のペースで
アクセスし、新しいソフトウェアリリースに
遅れをとらないようにサポート

スタンドアロン試験

学習目標を達成したら、
すぐにバーチャル試験を受けて認定を取得

✓ カスタム学習

カスタム学習プログラム



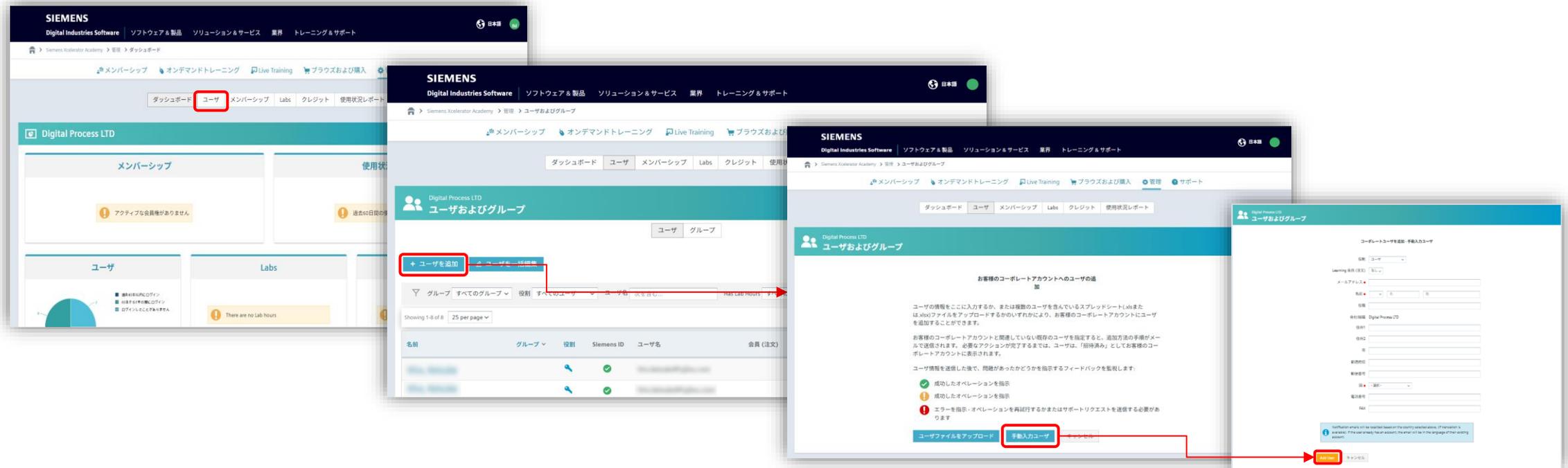
お客様に合わせた固有の学習プログラムを提供します。

- プロセス、役割、学習ニーズの分析
- 学習および導入ソリューションの定義と設計
- 学習の進捗状況と導入の主要業績評価指標 (KPI) を評価
- 組織全体でユーザーの導入を促進

■ 管理ユーザ向け

Xcelerator Academy ユーザの追加方法

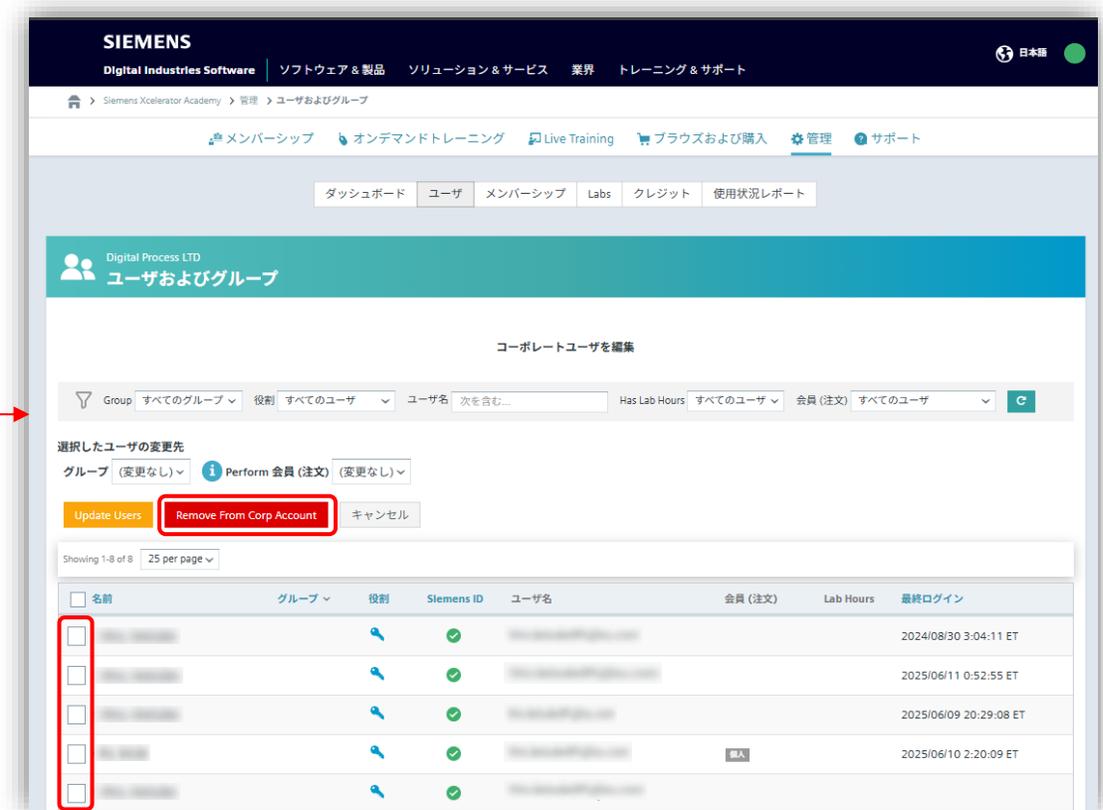
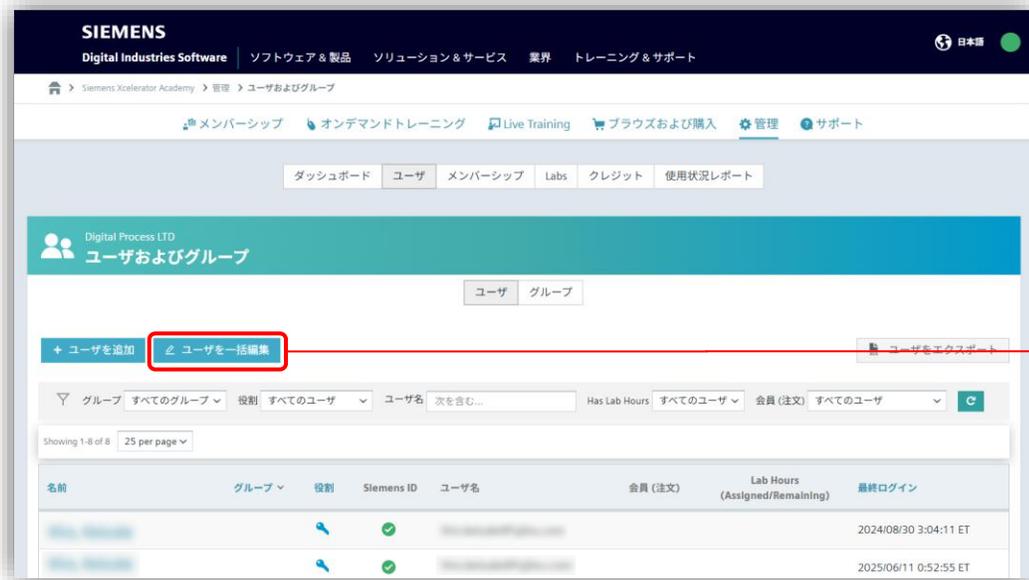
- ① 「Xcelerator Academy」にログインすると下記画面が表示されます。
- ② 「ユーザ」を選択してから、「ユーザを追加」からユーザを追加を行うことができます。
「手動入力ユーザ」を選択し、必要な情報を入力してユーザを追加します。



■ 管理ユーザ向け

Xcelerator Academy ユーザの一括編集と削除方法

「ユーザを一括編集」からユーザの編集を行うことができます。
ユーザを削除する場合は該当ユーザにチェックを入れ、「Remove From Corp Account」を選択します。



Teamcenter X一般ユーザ向け

- ・ Teamcenter X Clientのインストール

Teamcenter X一般ユーザ向け



Teamcenter X Client (NX Integration) ハードウェア・ソフトウェア要件

Teamcenter X 2406を例に紹介します。

■ハードウェア要件

機種	NX2406シリーズに準ずる		
グラフィックボード	NX2406シリーズに準ずる		
物理メモリ	NX2406シリーズに準ずる		
ディスク使用領域	85GB以上	インストーラダウンロード	35GB以上 (ダウンロード場所を指定可能)
		インストールディレクトリ	11GB以上 (Cドライブ固定)
			37GB以上 (インストール場所を指定可能)

■ソフトウェア要件

Operating System	Teamcenter2406に準ずる
Java Runtime Environment	Teamcenter2406に準ずる
Teamcenter Software	Tc2406_wntx64.zip

【Teamcenter サポートWEBのご案内】 ※アクセスするには弊社サポートWEBのアカウント登録が必要になります。

- Teamcenter 製品情報は、[弊社TeamcenterサポートWEB](#)からご参照ください。
- Teamcenter2406動作環境はTeamcenterサポートWEBの[こちら](#)で公開しております。

Teamcenter X一般ユーザ向け

注意事項

- Teamcenter X Client 構築する前に、CAD Integrationツール※のインストールが必要です。

※NX Integrationを利用する場合、NX2406シリーズのライセンスをご確認ください。
 詳細なインストール手順について、[弊社TeamcenterサポートWEB](#)からご参照ください。

- Teamcenter X Client 環境構築するため、下記の情報があることを確認してください。

環境情報	設定の例
Teamcenter ホスト	<i>Teamcenter X-subdomain.cloud.teamcenter.com</i>
Teamcenter URL	https://Teamcenter X-subdomain.cloud.teamcenter.com:Teamcenter X-port/tc
FMS ホスト	<i>Teamcenter X-port</i>
FMS パス	tc/fms
SSO アプリケーション ID	tcxaw
SSO ログイン URL	https://Teamcenter X-subdomain.cloud.teamcenter.com:Teamcenter X-port/awc/loginservice/sa

■ Teamcenter X Client の利用はシーメンス社のクラウドサーバとデータ通信を行います。外部アクセス出来ない場合は、インターネットプロキシのホワイトリストに下記アドレスの設定が必要になります。設定に当たっては貴社ネットワーク管理者へご相談ください。

ホワイトリスト：

- samauth.us-east-1.sws.siemens.com
- lds.sws.siemens.com
- new.siemens.com
- diswlogin.siemens.com
- d3cp1xccmhs41w.cloudfront.net
- da3f2tvifi9b4.cloudfront.net
- cloud-licensing.cls.sws.siemens.com

■ Teamcenter X一般ユーザ向け

■ Teamcenter X Client用モジュールのダウンロード場所の指定

Teamcenter X Client 用のモジュールのダウンロード場所を指定します。

※ デフォルトは「C:¥Users¥Windowsログインユーザ¥Downloads」フォルダになっています。

【Teamcenter サポートWEBのご案内】 ※アクセスするには弊社サポートWEBのアカウント登録が必要になります。

・ Teamcenter 2046のモジュールの入手方法については、[弊社TeamcenterサポートWEBのダウンロード手順](#)からご参照ください。

■ Teamcenter Xのバージョンおよびインストールフォルダの指定

Teamcenter X 2406 をインストールするための設定をします。

- 「Teamcenter X2406」の「インストールオプション」から「選択したバージョン」を「2406.3002」に指定します。
- インストールフォルダを指定。

推奨インストールの場所： C:¥Siemens¥TeamcenterX¥2406¥

※ インストールフォルダに半角、全角スペースはサポートされません。

※ Teamcenter X 2406シリーズでは2406.0002で検証を行っております。

■ Teamcenter X一般ユーザ向け

Teamcenter X Client のインストールの流れ

■ SSOをインストール (Single Sign-on Session Agent)

・ Teamcenter X では、セキュリティで保護されたクライアントアクセスを可能にするために、シングルサインオンセッションエージェントが必要です。セッションエージェントのインストールウィザードを使用して、セッションエージェントをインストールします。

■ TCCS (Teamcenter Client Communication System) をインストール

・ Teamcenter X 環境との通信およびファイル転送を管理するために、ローカルクライアントマシン上に Teamcenter クライアント通信システム(TCCS)が必要です。TCCS をインストールするには、Teamcenter X 環境に関するメール通知に記載されている環境の構成情報が必要です。この情報があることを確認してから、TCCS をインストールします。

■ Teamcenter X Clientの起動用バッチファイルを作成

Teamcenter X のIntegration CADをスタートアップのバッチファイル作成

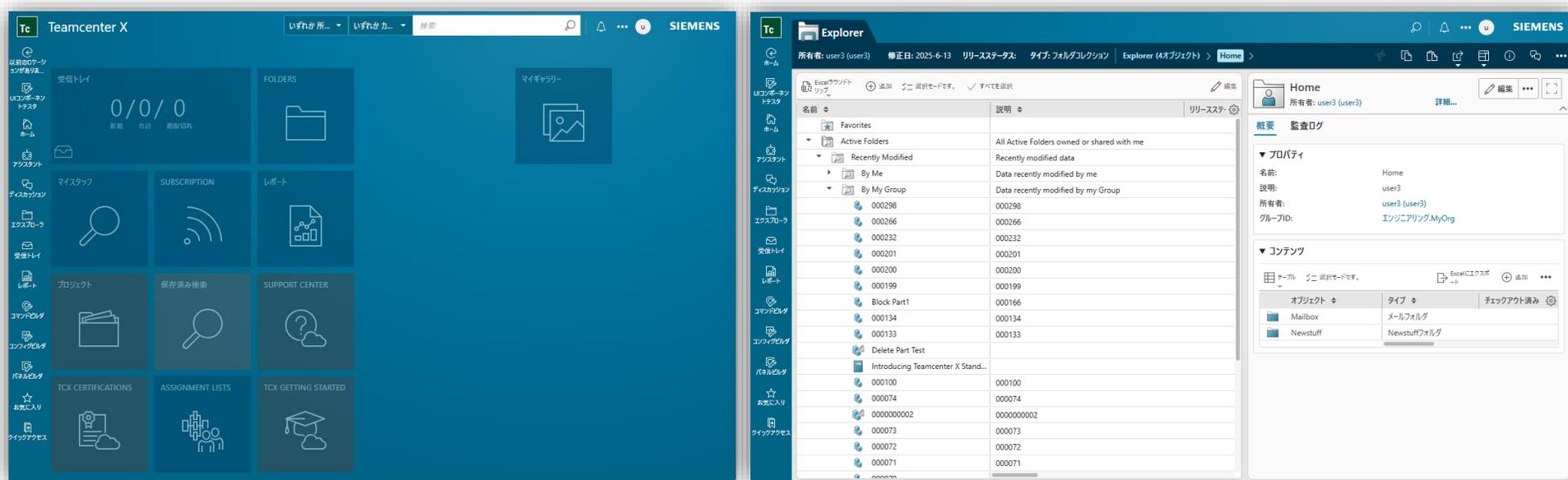
Teamcenter X 一般ユーザ向け

Teamcenter X の起動確認方法 (AWC環境)

- SIEMENSより知らせたTeamcenter X のPROD環境のURLにアクセスすることで、Active Workspace画面を確認出来ます。
※起動時にSIEMENS IDでサインインを行います。

AWC URL (例)

<https://custmoer-prod.cloud.teamcenter.com/awc/>



Teamcenter X の言語設定

- 案内されたURLはデフォルトの言語設定が英語になっています。
日本語環境に変えたい場合、下記の赤字をURLの後尾に追加してからご利用ください。

AWC URL (日本語環境)

https://custmoer-prod.cloud.teamcenter.com/awc/?locale=ja_JP#

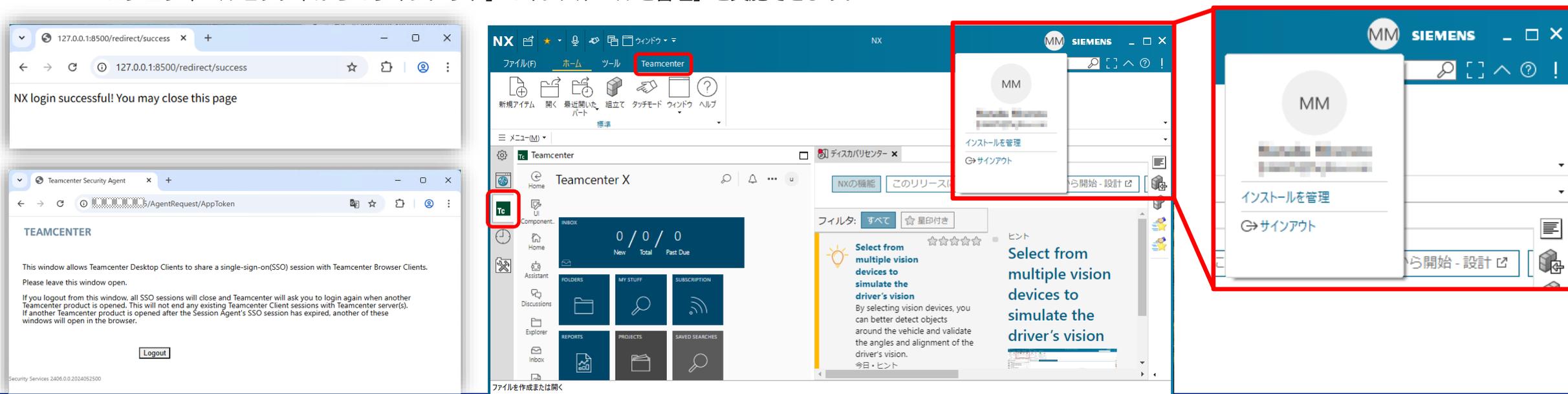
Teamcenter X一般ユーザ向け

■ Teamcenter X Client (例: NX) ※の起動方法

- ・ デスクトップにある「Teamcenter X (NX Client)」 バッチファイルのアイコンをダブルクリックする。
※起動時にSIEMENS IDでサインインを行います。

■ Teamcenter X Client (例: NX) ※の起動確認方法

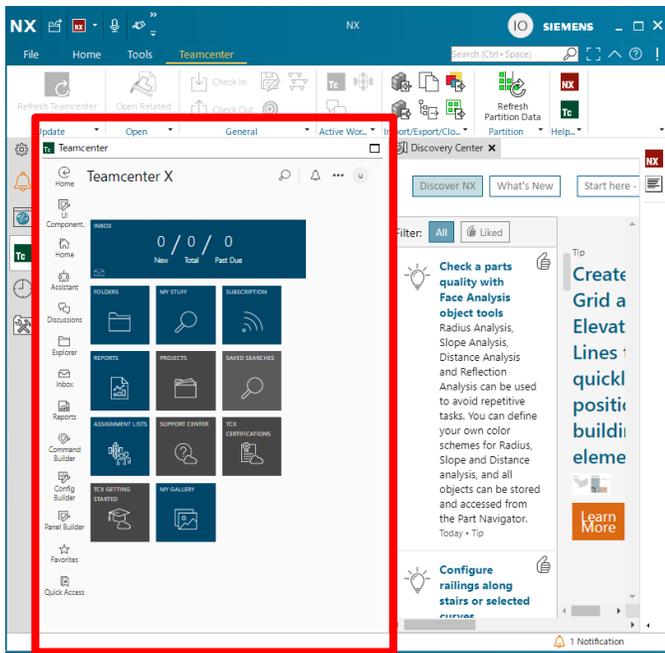
- ・ 「Teamcenter Security Agent」 Webページが表示されます。
※ Teamcenter X の通信セッションが開始したことが示されます。
このウィンドウを最小化しても構いませんが、Teamcenter X を終了するまで、このページは閉じないでください。
- ・ Teamcenter X のリソースバーおよびリボンバーに「Teamcenter」が表示されます。
- ・ Teamcenter X ウィンドウ右上に、プロフィールピクチャが表示されます。
※プロフィールピクチャから「サインアウト」「インストールを管理」を実施できます。



Teamcenter X一般ユーザ向け

Teamcenter X (NX Client 環境) について

- NX Client 環境にはデータ管理機能であるTeamcenter X が実装されています。
- AWC版 Teamcenter X と同等の機能が備わっています。
- 詳細な機能説明をご希望のお客様は弊社担当営業にご連絡ください。



Teamcenter画面内にタブとしてビルトイン

主な機能	説明
構成管理	・データの完全な一元管理により重複をなくす ・構成ルールを使用して製品構造を管理 ・CADデータ以外のドキュメント類の紐付け
属性管理	・データにファイル名以外の属性情報を付与
属性検索	・任意の検索条件から目的のデータを迅速に特定
排他制御	・チェックイン／チェックアウト権限の制御 ・複数ユーザーによる同時編集の防止
版数管理とステータス付与	・作業段階毎のデータ管理 ・最新データの保証
ディスカッション	・データにコメントをアタッチ ・チャットのイメージで作業履歴を伝達
タスクの作成と割り当て	・タスクを追跡して業務状況を管理

用語	説明
TCX管理者	契約時にSIEMENSより登録されるライセンス管理ユーザ。契約担当者と同じ方でも可。 役割： <ul style="list-style-type: none">・Xcelerator Academyユーザの作成・TCXユーザに割り当てられたライセンスの管理・TCXユーザのアクティブ化または非アクティブ化・利用可能な環境へのアクセス権をユーザに付与する
DIPROサポートWeb ID	DIPROのサポートWeb閲覧やサポートを受ける際に必要なID。 DIPRO出荷センターからのメール受領後に登録可能。
Self Admin (Self Administrator)	TCXアプリケーションに対して一定管理者権限を持つユーザ。一定のTCX管理業務を実施可能。 受験合格後、SIEMENSより権限を付与される。 役割： <ul style="list-style-type: none">・Teamcenter X ユーザの作成、修正、ライセンスの管理、アクティブ化または非アクティブ化・Teamcenter X 上のWorkflowを制御する・など
シーメンスアカウント	シーメンス製品全般を利用するために必要なID。 シーメンス社のサイトから取得する。契約開始前でも取得可能。
Siemens Xcelerator Academy	顧客に合わせてカスタマイズしたオンデマンド、バーチャル、対面式のトレーニングウェブサイト。
UAT Env.	Teamcenter X の本番環境運用する前に、Teamcenter Xの設定内容を検証、確認する環境
PROD Env.	Teamcenter X の本番 (Production) 環境



デジタルプロセス株式会社

弊社はシーメンスデジタルインダストリーズソフトウェア（以下シーメンス）のパートナーです。本資料の一部には、シーメンスから提供された情報や画像を出典として使用しています。

関連するシーメンスの商標については、
<https://www.sw.siemens.com/ja-JP/trademarks/>
に記載されています。その他の商標はそれぞれの所有者に帰属します。